

Edgewise Society in Kyushu(ESK)

2024年第3回セミナーのご案内

ESKは44年の歴史ある、九州を中心とした矯正歯科専門開業医によるスタディ・グループです。年間3回開催致しますセミナーは、さまざまな歯科関連分野でご活躍中の講師によるご講演をじっくり拝聴できる貴重な機会となっております。一般開業医や矯正専門開業医、そして大学関係者にも広く門戸を開いていますので、会員外の先生方にもオブザーバーとしてご参加頂けます。

2024年第3回目のセミナーは、午前に会員による症例発表、午後には福岡県八女市ご開業の久保田 隆朗先生をお招きし、ご講演いただきます。皆様お誘いあわせの上奮ってご参加下さい。

日時：2024年12月12日(木) 10:00-17:00

午前の部 << 会員講演 当会 2023年度会員による症例報告 >>

10:00~12:30 会員による症例報告

12:30~13:30 会員ランチ・ミーティング

午後の部 << 特別講演 久保田 隆朗 先生 (福岡県八女市開業) >>

13:30~17:00 「Introduction to WZDM」



私は15年程前から、デジタル技術を駆使した矯正治療に取り組んできました。しかし、最先端のデジタル技術を矯正に応用することで、治療期間が短縮できたり、治療結果がすばらしいものになったのでしょうか？その答えはNOです。いかにインダイレクトボンディングトレイ、ロボットでバンドした高精度ワイヤーや、3Dプリンターで製作した装置を用いたとしても、従来より治療期間や、治療結果がすばらしく進歩することはあまりなかったと言えるでしょう。ボタンを押すだけで済む安易な矯正治療はなかったと言えます。企業主体型(SNS主体型)の矯正治療になっているのかもしれませんが。しかしながら、シミュレーションを応用して治療結果を予測し、メカニクスを考えることは、従来のセファロを用いた紙上での二次元分析をはるかに超えた、三次元での明瞭な、個々の症例に合わせた治療計画の立案が可能となります。つまりデジタルをいかに使いこなすかが重要で、最先端機器を使うことにあまり意味はなかったと考えています。そこで今回はいかに最先端機器を使いこなすか、私が考えているバーチャルモデルを使った治療計画の立案(シミュレーション)で少しお話をさせて頂くつもりです。さらに私たちが提唱している、“考える矯正 WZDM”の概念をお話したいと思えます。

著書 1. T.F.Mulligan, 久保田隆朗 訳：歯科矯正メカニクス—その普遍性と臨床応用 I, II—最新バイオメカニクス。

東京臨床出版 2004, 2009

2. 久保田隆朗：効率的歯の移動による矯正歯科治療。東京臨床出版 20012

3. 久保田隆朗, Rohit CL Sachdeva : Introduction to BioDigital Orthodontics. 東京臨床出版 2014

4. 久保田隆朗, Rohit CL Sachdeva 編集：Accelerated orthodontics 加速矯正—理論と臨床— 東京臨床出版 2016

その他 原著論文 50 篇以上

場所：福岡県歯科医師会館 (福岡市中央区大名 1-12-43) 5階会議室

参加費：ESK 会員 ¥ 0

会員外の歯科医師・コデンタル ¥ 5,000 (半日の参加も可能です。)

主催：Edgewise Society in Kyushu (通称 ESK / 会長 清水義之) <http://www.esk21.com>

お問合せ：かねだ矯正歯科 立花京子 Fax 078-736-0736 k.tachibana2018@gmail.com



お申込み・お問い合わせは、メール k.tachibana2018@gmail.com 又は Fax 078-736-0736

フリガナ	フリガナ	
お名前	ご所属医療機関	
フリガナ		コメント等：
ご住所 〒		
Tel	Fax	E-mail

会員外のご参加者は、当日会場にて¥5,000 お支払いお願い致します。